

拠点

拠点5 清瀬市子どもの発達支援・交流センター

1. 事業概況（運営方針・目標の実施状況）

1) 基本理念・運営方針

清瀬市子どもの発達支援・交流センターは、「地域と連携・交流しながら地域にくらす親子をささえる」を基本理念として、法人が長年にわたり培ってきた実績に基づく理念「受容的交流」や、現スーパービジョン体制の下に心身の発達に遅れやかたよりのある子ども、さらに社会生活上何らかの問題を持つ子どもの相談・訓練指導を通して成長・発達を援助し、地域での育ちを支えることを目的とし運営を行った。

また、対象となる本人や家族だけではなく、その方を取り巻く関係者への支援をする等、地域の支援力の向上に努めると共に、相談・療育・支援の場の提供だけではなく、地域療育の拠点となることを目指し、地域活動にも積極的に参加をしながら連携に努めた。

基本方針を以下の通りとし、各事業に取り組んだ。

- ① 誰もが利用しやすいセンターを目指す。
- ② 複数の専門家によるチームアプローチにより一人ひとりの子どもに応じた支援を展開する。
- ③ 各種機関の連携の核となり、地域に開かれた地域療育の核となることを目指す。
- ④ 家族の不安や負担を軽減し、家族が適切に子ども接し子育てができるようにするための家族支援を行う。
- ⑤ 地域の人材育成、支援力の向上に寄与することをめざす。

2) 各事業について 2021 年度の事業計画、上記の基本方針と照らし合わせて実施状況を報告する。

2020 年度に引き続き感染症対策を講じながら、相談・療育・児童発達支援事業を展開していた。

○相談支援の充実・強化

相談件数は緩やかに右肩上がりが増えてきている。特別支援教室利用を目的に知能検査の実施を主訴とした相談は多い。しかし単純に「入室のため」だけでなく学校としては検査をきっかけに必要な支援につなげる糸口としたい意図があったり、本人の自己理解につなげるなどの必要性を持ってセンターにつながっている。

心理士、言語聴覚士などの専門性を持った職員がかかわることで多角的なアセスメントが展開できる基盤を整えている。

アセスメントした内容や今後必要であろう支援については、保護者に丁寧に説明することはもちろん社会資源を有効に使うことのハードルを下げているように関わっている。

「センター機能」の充実に向けて、今まで継続してきた保育士や幼稚園教諭に向けた研修の他に小学校教員に向けて言語聴覚士が学習障害（LD）についての研修を行ない、支援者の支援力向上に寄与できた。

○療育体制の充実

職員のスキルアップを目指し、相談・療育・巡回などで経験のある職員の陪席の時間が確保できる体制を整えた。また「ケース会義」を月2回行うことでセンター内の相談の理解につなげたいと考えたが、ケースをあげることのハードルが高くなってしまい、思ったような結果は得られず次年度への課題となった。

○家族支援の充実

療育内容の報告、保護者相談として年に2回の経過報告を行っている。もちろん必要に応じて随時保護者との面談を子ども担当、親担当で行っている。

保護者支援としてペアレントグループを継続した。通園の保護者グループ、1年生Gr.の保護者グループ、通所している年中・年長の保護者グループの3グループで行った。所属園やママ友に我が子のことを話してもなかなか理解してもらえない、そうした思いや、心配事、困り感を持っているのは自分だけではないという孤独感を軽減できる場となっている。同時にどう対応すると親子ともにストレスなく過ごすことができるのか、といったことを話し合い自らが気付く場になっている。

*ペアレントグループ

1年生保護者対象	参加者：下記
10月25日4名 01月17日4名 02月28日4名	
相談支援利用保護者対象	参加者：下記
11月16日3名 01月18日3名 02月08日3名	
通園利用者保護者対象	参加者：下記
11月19日4名 12月01日6名 12月06日:08名	
*保護者交流会（通園）	07月12日 参加者：10名

○地域支援

2020年度には開催できなかった地域の方に向けた研修（とことこ講座）は、2021年3月12日に社会事業大学の藤岡孝志先生に「子どもにとっての環境が持つ意味を考える～不登校・引きこもり・被虐待児へのケア～」の題目でWEB開催を行い、時間的制約のある方からは参加しやすいという感想をいただいた。逆にWEBでの参加が難しい方、地域だからこそ対面での講演会を希望される方もいるであろうことを鑑み、開催方法の工夫の必要性を実感した。

*センター公開講座

第1回	コロナウィルス感染症拡大の為、中止	
第2回	3月12日（土）13:30～15:00 WEB開催	
	「子どもにとっての環境が持つ意味を考える ～不登校・引きこもり・被虐待児へのケア～」	
	講師 藤岡 孝志 氏	参加者 45名

保育園、幼稚園の先生方に向けては帝京平成大学の作業療法学科の樋口正勝先生に「発達障害と感覚・身体の成長」の題目で2回に分けて研修を行った。

保育園・幼稚園への巡回相談支援は、感染症の状況を園と相談しながら訪問を実施したが、年度末は学級閉鎖等もあり、計画通りとまではいかないものの、時間の短縮などの工夫を取り入れた。

訪問前に先生方に記入・提出していただくシートに関してはより簡単ではあるが中身の濃い支援シートの工夫をしていく必要を感じている。

幼稚園教諭研修	08月23日	参加者：09名
小中学校教諭研修	08月24日	参加者：16名
保育士研修	11月27日	参加者：20名

○児童発達支援事業（通園）

相談支援を入口にして小集団での療育が適している14名の利用があった。近年の傾向として並行利用（所属園に通いながら週に何日か児童発達支援を利用）が多い。所属園との連携を丁寧にすることが利用児にとって小グループでの経験を所属園に汎化する糸口となると考えている。保護者の承諾はもちろん、所属園の訪問や連携の受け入れはスムーズではあるが、感染状況を踏まえ電話での連携にとどまることも少なくなかった。

集団としての年間計画、月間計画、週間計画それぞれの連動はもちろん個別支援計画とどう連動させていくかを今まで以上に意識した1年であった。そのためには職員の専門性を活かした組み方、グループとしての曜日ごとの凝集性をどう育てていくか、等の工夫をおこなった。

2) 実施状況

※別紙添付

2. 月間・年間行事等実施状況

※別紙添付

3. 職員体制

※別紙組織図添付

4. 職員研修

1) 法人内研修

センター内研修（相談支援員）

5/22・8/6・8/7・12/11

センター内研修（ケース検討会議/相談支援員）

4/12・4/30・5/11・5/28・6/9・6/29・7/7・7/29・8/31・9/13・9/29

10/12・10/29・11/10・11/19・12/9・12/24・1/14・3/10

法人内研修（SV）

6/30・10/13・11/17・12/8・12/22・3/9・3/30

全体研修（WEB）3/19

2) 外部研修

月日	研修名	開催場所	人数
07月26日	児童発達支援管理責任者研修	WEB	1
08月19日	虐待防止研修	WEB	1
9月7～8日	児童発達支援管理責任者研修	WEB	1
09月15日	人権擁護研修	WEB	1
10月12日	ハラスメント防止等 管理者向けリスクマネジメント	WEB	1
10月13日	管理職のためのメンタルヘルス講習会 ～ラインケアの基本的理解と部下へのかかわり方～	WEB	1
11月20日	相談支援知識力向上研修第3回	WEB	2
12月01日	財務マネジメント中級研修	WEB	1
12月18日	相談支援知識力向上研修第4回	WEB	2
01月12日	指定障害者福祉サービス事業者集団指導	WEB	1
03月07日	メンタルヘルスケア研修	WEB	1
03月16日	メンタルヘルスケア研修ラインケアアドバンス編	WEB	1

5. 実習生・見学者等の受入れ

1) 実習生

日本社会事業大学学生

7月1日～10月31日(内20日間×2)

総数2名

2名

2) 職場体験(中学生)

今年度なし

3) 見学者

総数60名

見学者所属	月日	人数
教育委員会・転入新任 校長・副校長	04月30日	6
実践女子大学 学生	06月07日	1
法人採用職員	06月18日	1
新座児童発達支援レポート職員	06月29日	1
男女共同参画センター職員	07月01日	3
法人職場体験者	07月19日	1
巡回先幼稚園職員	08月23日	9
市内小・中学校職員	08月24日	16
法人職場体験者	10月06日	1
市内保育園職員	11月28日	20
障害福祉課新任職員	12月03日	1

6. 施設整備等

1) 施設整備（建物改修）

電話回線変更工事	¥75,900
トイレ排水不良緊急つまり緊急修繕	¥169,400
トイレ洗面台排水つまり修繕	¥50,600
トイレウォッシュレット交換工事	¥99,000
プール修繕	¥79,673

2) 備品等購入

PC	¥408,870 (@204,435×2)
検査用具一式（新版 K 式）	¥72,600
（CMAS 児童不安尺度）	¥89,870

別紙(事業報告書関係)

年間行事等実施状況

項 目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月						通園スタッフ会議(毎週火) 相談スタッフ会議(1回/月) ケース会義(2回/月) 運営会議(第4月) 医療相談(1回/月)						支援会議 1
5月	10	1年生Gr.				同 上						巡回訪問 7 支援会議 1
6月			22	お誕生会 1 保護者交流会		同 上	30	避難訓練 (地震火災想定)				巡回訪問 10 支援会議 2
7月	15 26 16	センター公開講座 (コロナ対応で中止) 母子Gr. 1年生Gr. 5年生Gr.	12	通園プール活動開始 通園保護者会		同 上						巡回訪問 2 支援会議 2
8月	5 23 24	母子Gr. 幼稚園教諭向研修 小/中学校教諭研修		お誕生会 1	6	同 上 勉強会(外部講師)		WEB171 利用訓練				巡回訪問 1 支援会議 2
9月		母子Gr. 1年生Gr. 5年生Gr.		通園プール活動終了		同 上		WEB171 利用訓練		生活習慣病等 職員健康診断		巡回訪問 7 支援会議 4
10月	25	母子Gr.		お誕生会 1		同 上						巡回訪問 6

	25 15	1年生Gr. 5年生Gr. 2年生Gr. 同窓会 保育士向研修		通園ペアレントグループ						支援会議 6
11月	4 8 5 27	母子Gr. 1年生Gr. 5年生Gr. ペアレントGr. 保育士研修	24 ～ 30	とこリビ ^o ック週間 (分散開催) お誕生会 2		同 上				巡回訪問 3 支援会議 6
12月		母子Gr. 1年生Gr. 5年生Gr. ペアレントGr.	14 16 ～ 23	通園保護者会 クリスマス会 11 勉強会 (外部講師)		同 上	21	避難訓練 (地震火災想定)		巡回訪問 2 支援会議 4
1月	20 17	母子Gr. 1年生Gr. 5年生Gr.		お誕生会 3		同 上				巡回訪問 3 支援会議 1
2月		1年生Gr. 5年生Gr. センター公開講座 WEB開催		通園まめまき お誕生会 3		同 上				巡回訪問 2 支援会議 2
3月	11 12	5年生Gr. 巡回のまとめ コロナ対応で中止 公開講座 (WEB開催)	16	お誕生会 2 お別れ会 通園保護者会		同 上 臨時運営会議 2	24	避難訓練 (地震火災想定)	9	運営協議会 巡回訪問 1 支援会議 1

組織図(清瀬市子どもの発達支援交流センター (とことこ))



